

ピカソを知る

ピカソ

といえば独創的な画風で誰でも名前を知っている画家ではないでしょうか。ピカソは絵画以外にも版画や彫刻などで多彩な活動をしたまさに 20 世紀の天才と言うにふさわしい人物です。

当館所蔵のピカソの画集や解説書、伝記などピカソに関する本を集めました。貸出もできます。

★愛知県美術館では、平成 28 年 1 月から 3 月まで「青の時代」「バラ色の時代」に焦点を当てた「ピカソ、天才の秘密」展が開催されます。

期間： 平成 27 年 12 月 11 日 (金) ～
平成 28 年 2 月 28 日 (日)

会場： 愛知県図書館

1 階ロビー (12 月 11 日 (金) ～1 月 13 日 (水))

3 階ロビー (1 月 15 日 (金) ～2 月 28 日 (日))

* 展示資料の一部をご紹介します。 < 展示資料は雑誌・館内利用のみ資料を除き貸出できます。 >

ピカソを読む (伝記・人物像・作品論) (出版年順) ※は貸出できません

- 『語るピカソ』 ブラッサイ[著], 飯島耕一・大岡信訳 1997 みすず書房
『ピカソとの17年 その芸術・人間・愛』 ジュヌヴィエーヴ・ラポルト著, 宗左近[ほか]訳 1977 美術公論社
『ピカソ その生涯と作品』 ローランド・ペンローズ著, 高階秀爾, 八重樫春樹訳 1978 新潮社
『ピカソ<ゲルニカ>の誕生』 アンソニー・ブランド著, 荒井信一訳 1981 みすず書房
『ミステリアス、ピカソ 画家とそのモデルたち』 木島俊介著 1989 福武書店
『ゲルニカ物語 ピカソと現代史 (岩波新書 新赤版)』 荒井信一著 1991 岩波書店
『ピカソ偽りの伝説 上・下』 A・S・ハフィントン著, 高橋早苗訳 1991 草思社
『ピカソ 天才とその世紀 (「知の再発見」双書)』 マーロー・ベルグダック, ポール・デュブーシェ著, 高階絵里加訳 1993 創元社
『マティスとピカソ 芸術家の友情』 フランソワーズ・ジロー著, 野中邦子訳 1993 河出書房新社
『ギャラリー・ゲーム ピカソと画商の戦略』 マイケル・C・フィッツジェラルド著, 別宮貞徳監訳 1997 淡交社
「特集1 ピカソ Picasso 絵画に無限大の力を与えた画家」(『美術手帖』783号(2000.2)) ※
「特集 少年ピカソ 天才神話を旅する」(『芸術新潮』53巻11号(2002.11)) ※
『もっと知りたいピカソ 生涯と作品(アート・ビギナーズ・コレクション)』 松田健児著, 大高保二郎監修 2006 東京美術
『ピカソの世紀 キュビズム誕生から変容の時代へ』 ピエール・カバヌヌ著, 中村隆夫訳 2008 西村書店
「特集 パブロ・ピカソ」(『ユリイカ』40巻13号(2008.11)) ※
『ピカソ 1 神童』 ジョン・リチャードソン著, 木下哲夫訳 2015 白水社

ピカソをみる (画集・図録) (出版年順) ※は貸出できません

- 『パブロ・ピカソ 天才の生涯と芸術』 ニューヨーク近代美術館編 1981 旺文社
『ピカソ全集 全8巻』 ①青の時代②バラ色の時代③キュビズムの時代④新古典主義の時代⑤幻想の時代⑥平和の時代
⑦版画⑧彫刻 1981-1982 講談社
『不滅のピカソ 1981-1907』 ジョゼップ・パラウ・イ・ファブレ著, 大高保二郎, 永澤峻訳 1983 平凡社※
『ピカソ - 眼の記憶』 ピカソ[画], ダニエル・ジローディ著, 大高保二郎訳 1987 岩波書店
『ピカソと日本 徳島県立近代美術館開館記念展』 徳島県立近代美術館編 1990 徳島県立近代美術館
『ピカソ美術館 全4巻』 ①愛・生と死②旅芸人、貧しい人びと③空間への冒険④戦争と平和 1991-1992 集英社
『ピカソ (岩波世界の巨匠)』 ダニエル・ブーン著, 太田泰人訳 1992 岩波書店
『ピカソ展 Au temps des linoléums 1954-1972』 富山県立近代美術館[ほか]編 1993 ピカソ展カタログ委員会
『ピカソ展 開館10周年記念』 中日新聞社, Picasso, Pablo Ruizy, 名古屋市美術館 [著] 1998 中日新聞社
『巨匠ピカソ 愛と創造の軌跡/魂のポートレート』 ピカソ[作], アンヌ・バルダサリ総監修, 国立新美術館・サントリー美術館・朝日新聞社事業本部文化事業部編 2008 朝日新聞社
『ピカソの陶芸』 パブロ・ピカソ著, 岡村多佳夫解説・監修 2014 パイインターナショナル

【お問合せ】

愛知県図書館 総務課 企画グループ
〒460-0001 名古屋市中区三の丸 1-9-3
Tel 052-212-2323 Fax 052-212-3674
<http://www.aichi-pref-library.jp/>

【交通案内】

- 地下鉄/鶴舞線 または 桜通線「丸の内」下車8番出口から北へ徒歩5分
- 市バス/名古屋駅から 幹名駅1・名駅14「愛知県図書館」下車徒歩3分
*駐車場(有料)の台数に限りがあります。公共交通機関での来館にご協力下さい。

【開館時間・休館日】

午前10時～午後8時(土・日・祝日は午後6時まで)
休館日: 月曜日、毎月第2木曜日、年末年始(12/28～1/4)
*ただし1/11(月祝)・2/11(木祝)は開館 1/12(火)・2/12(金)は休館

